

1 基本情報

施設名称	大阪市立淀川区民センター
施設所管課・担当	淀川区役所市民協働課
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。
業務の概要	・貸館運営業務 ・施設管理業務 ・地域コミュニティ振興に寄与する業務
成果指標	利用率／利用者満足度
数値目標	70％／80％
指定管理者名	株式会社ビケンテクノ
指定期間	令和３年４月１日～令和８年３月31日
評価対象期間	令和７年４月１日～令和８年３月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	70%	80%
年度実績	65.20%	93.3%
達成率	93.1%	116.6%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	100,033	79,095	20,938
稼働率	65.2%	53.4%	11.8%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	25,301,926	26,603,410	3,366,926	・光熱費等物価高騰に伴う代行料の補填(3,151千円) ・修繕費増加に伴う補填(216千円)
	計画	21,935,000	21,935,000		
利用料金（使用料）収入	実績	11,962,830	9,929,980	2,916,950	・当初計画より年間を通してコンスタントな有料利用による増
	計画	9,045,880	9,046,000		
自主事業収入	実績	4,412,254	5,355,990	-603,146	・講師の都合等により実施できなかった講座等があることによる受講料収入の減
	計画	5,015,400	4,482,700		
その他収入	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	41,677,010	41,889,380	5,680,730	
	計画	35,996,280	35,463,700		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	19,527,931	18,763,724	1,887,931	・最低賃金上昇に伴うベースアップによる増
	計画	17,640,000	18,186,000		
物件費	実績	16,421,007	14,192,481	4,180,127	・光熱水費、物価上昇による増
	計画	12,240,880	11,695,000		
修繕費	実績	1,315,818	2,428,600	215,818	・修繕の実施による増（補填あり）
	計画	1,100,000	1,100,000		
自主事業支出	実績	3,312,538	3,944,861	-1,352,462	・講師の都合等により実施できなかった講座等があることによる支出減
	計画	4,665,000	4,017,000		
その他支出	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	40,577,294	39,329,666	4,931,414	
	計画	35,645,880	34,998,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率70%	93.1%	B	・自主事業については多種多様な事業を実施し、空き施設の有効活用に努め、R6年度の利用率53.4%から改善が見られた。引き続き、空き施設の有効活用に努めるとともに、新規利用者の獲得やリピータの増加に向けて検討する必要がある。
利用者の満足度80%	116.6%	A	・施設の老朽化の影響が各所にみられる中、利用者への影響を最小限に抑え、指定管理者の親切丁寧な対応により満足度は高い水準となっている。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・総合ビルメンテナンス企業であることを活かした修繕の自社対応	B	・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で建物の維持・維持向上のため、企業の強みを活かしながら管理を行っている。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・施設の維持管理については、適切に実施するとともに、実施内容について月次報告書等を通じて報告を行っている。また、点検等により異常が認められた場合は、即時に区役所へ報告・相談を行い、速やかに応急措置・改修等の対応に努め、安全管理を行っている。 ・アンケート結果より、エレベーターにフロア案内を掲示するなど、利用者の声を反映させた運営に取り組んだ。
事業計画の実施状況	B	・事業計画書及び協定書等に基づき適切に実施されている。 ・利用率は目標を下回るものの、自主事業において著名人を安価で招き講座を行うなど利用率向上に向けた新規顧客獲得のための施策を企画し実施している。
施設の有効利用	B	・老人福祉センターとの複合施設となっており、随時情報共有等を行い、円滑な施設運営に努めている。 ・R7年度は新たにフルート講座と発表会を開催し、受講者の自主練習に空き部屋を活用させるなど、施設の有効利用に努めた。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護対策や人権研修の実施などを適正に行っている。 ・障がい者雇用率についても、法定雇用率を達成している。

各部屋・エレベーター内・ロビーに回答用のQRコード掲示、利用者へアンケート用紙配付、ロビーにアンケート用紙を設置

回答数：216件（用紙回答200件、WEB回答16件）

(結果の概要)

●総合満足度 93.3%

(内訳) 利便性・・・90.1% スタッフの対応・・・96.4%

●部屋利用に関する満足度 93.8%

(内訳) 使いやすさ・・・92.5% 価格・・・94.4% 備品・・・93.4% 清潔感・・・92.7% 安全性・・・96.0%

	利便性	スタッフの 対応	満足度	使いやすさ	価格	備品	清潔感	安全性	満足度
ホール	80.0%	84.6%	82.3%	85.7%	72.0%	76.0%	74.1%	88.9%	79.5%
会議室1	93.5%	100.0%	96.7%	94.7%	93.8%	100.0%	97.2%	97.2%	96.6%
会議室2	88.0%	94.7%	91.4%	96.0%	100.0%	95.8%	91.7%	95.8%	95.9%
会議室3	97.1%	100.0%	98.6%	91.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.1%
小会議室	76.9%	100.0%	88.5%	92.9%	100.0%	92.3%	92.9%	100.0%	95.6%
和室	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
会議室5	91.3%	100.0%	95.7%	95.2%	100.0%	94.7%	95.2%	95.0%	96.0%
音楽室	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	86.7%	100.0%	100.0%	97.3%
講習室調理室	100.0%	100.0%	100.0%	77.8%	100.0%	100.0%	87.5%	87.5%	89.5%
無記入	66.7%	80.0%	73.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
計	90.1%	96.4%	93.3%	92.5%	94.4%	93.4%	92.7%	96.0%	93.8%

●令和7年度アンケートについては、各室における利用者の意見を適切に汲み取るため、部屋別に集計できるよう工夫を行った。
(和室についてはアンケートサンプルなし) 各室の満足度はいずれも高く大きな差異はなかった。ご意見としては、空調の効きが良くないなど設備面でのご意見があった。

●利用者アンケート等の意見への対応

- ・エレベーター内に各階のフロア図を掲示し、行先をわかりやすく改善
- ・音楽室はキャスター付きのイスであったが、楽器練習時に使いにくいというお声から、通常のイスに変更

6 外部専門家意見

- ・利用率及び利用人数が増加しているので、その要因となっている客層を分析し、更なる増加に繋がるよう取り組んでいただきたい。
- ・自主事業については、この5年間の指定期間中に様々な企画を実施し、内容もブラッシュアップされた。
- ・アンケートにおいて、参加してみたい行事を聞いているので、今後の運営に活かしていただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	・利用率は目標を下回るものの、一般（有料）利用を伸ばすとともに、自主事業による空き施設の有効利用に努め、5年間の指定期間の中で令和7年度が最も高い利用率となった。 ・改修工事の実施にあたっては、騒音等について事前に利用者へ丁寧に案内し理解を得るなど誠実に対応し、利用率の下振れを招かず、利用者満足度も高水準を維持した。
市費の縮減	B	・限られた予算の範囲内で建物の維持・向上のため、総合ビルメンテナンス企業の強みを活かして市費の縮減に取り組んだ。
管理運営の履行状況	B	・施設の維持管理については、適切に実施している。 ・利用者アンケートの結果を速やかに反映させるなど、改善にも取り組んでいる。 ・自主事業について、新たに区内企業と連携した企画を実行するなど、バリエーション豊富に事業を行い、新規顧客獲得につなげるための施策を展開している。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	・施設の老朽化が各所にみられる中、自社対応による修繕等により建物を維持することで、その影響を最小限に抑えるとともに、利用者への親切丁寧な対応により利用者の満足度は高く、また、事業の創意工夫により利用率も増加していることから、当区が求める水準は概ね満たしていると評価できる。